

県立図書館と県内図書館ネットワークが Library of the Year 2016 「ライブラリアンシップ賞」を受賞!



昨年11月9日に横浜市で開催された第18回図書館総合展において実施されたLibrary of the Year 2016において、県立図書館と県内図書館ネットワークが「ライブラリアンシップ賞」を受賞しました。

Library of the Year は、先進的な活動を行っている図書館等に授与される賞で、そのうち「ライブラリアンシップ賞」は、長年にわたって地域住民や図書館員が協同し優れた図書館活動を継続的に行ったことを称える賞として、今年度創設されました。

受賞式では、県中部地震に対する図書館ネットワークを活かした素早いサポートについても多くの称賛の声をいただき、改めてネットワークの大切さを実感しました。今後も全国に誇れる鳥取の図書館ネットワークの充実にも努めるとともに、子どもたちの学びを支える学校図書館の支援をしていきます。そして学校やお近くの図書館のご活用と、図書館へのご声援をお願いします。

図書館を使って 地方創生レファレンス大賞 図書館振興財団賞 受賞!

さらに、同じ日に同所で開催された「地方創生レファレンス大賞」において県立図書館とその利用者の横原陽子さんが「図書館振興財団賞」を受賞しました。図書館のレファレンス・サービス(調べものをお手伝いするサービス)が地域の活性化に役立ったことが評価されたものです。横原さんは鳥取市で「フランス雑貨chouchou(シュシュ)」を経営する傍ら、小さなお子様も安心して使うことのできる「ヒマワリ石鹸」や「スキンケアオイル」を開発されています。鳥取市で育てたヒマワリの種から採ったオイルを原材料とする、まさに「鳥取ブランド」の特産品です。



「ヒマワリを育てるために最適な土は?」、「石鹸やオイルを販売するための決まりはあるの?」、「商品のパッケージデザインはどうするの?」など事業を進める上での課題を図書館で相談しながら、図書館の資料を使って解決されました。いま、学校でも重視されている図書館活用が、この横原さんのように児童・生徒のみならずの将来の生き生きする術に繋がればと願っています。「疑問を持ったら図書館へ!」ぜひ、学校や市町村の図書館をご活用ください。

問合せ先 県立図書館 電話 0857(26)8155 FAX 0857(22)2996

PTA研修会等への講師派遣のご案内

県教育委員会では、PTA研修会等に無料で講師やファシリテータ(進行役)などを派遣する事業を行っています。(講師等への謝金、旅費は県教委が負担します。)ぜひご活用ください。

事業名	講師	目的、講演内容のテーマ例など	問合せ先	その他
「とっとり子育て親育ちプログラム」ファシリテータ派遣事業	「とっとり子育て親育ちプログラム」ファシリテータ(進行役)	保護者同士の話し合いによる学びあいや気づきあひにより、家庭教育について考えを深める参加型研修会です。 ●子どもが育つステキな言葉 ●子どものいいところ、みつけた など	県教委小中学校課 ☎0857-26-7521 ☎0857-26-8170 ✉shouchuugakkou@pref.tottori.jp	小中学校課のホームページにプログラムを掲載しています。研修会開催日の1月前までにお申し込みください。 ☎http://www.pref.tottori.lg.jp/shouchuugakkou/
家庭教育アドバイザー派遣事業	家庭教育アドバイザー	家庭教育や子育てについて専門知識や経験がある家庭教育アドバイザーが講演を行います。 ●親として大切にしたいこと ●子どもとの関わり方 など	県教委小中学校課 ☎0857-26-7521 ☎0857-26-8170 ✉shouchuugakkou@pref.tottori.jp	研修会開催日の1月前までにお申し込みください。(定数20回)
人権教育プログラムファシリテータ派遣事業	人権教育プログラム作成委員(市町村人権教育推進員・鳥取県人権教育アドバイザーほか)	学校・家庭・地域が一体となったいじめ防止に向けた取組を一層推進することを目的とし、以下のようなテーマを扱った「参加型」の学習会を実施します。 ●子どもの自尊感情 ●仲間づくり ●よりよい人間関係 など	県教委人権教育課 ☎0857-26-7534,7535 ☎0857-26-8176 ✉jinkenkyouiku@pref.tottori.jp	平成29年度の定数は20校程度を予定しております。募集の通知(5月上旬)がありましたら、早めにお申し込みください。
人権学習講師派遣事業	講師 移植コーディネーター、拉致被害者家族等 人権問題にかかわる当事者や関係者の方	当事者や関係者の方の話を聞き、人権尊重の社会づくりのために自分に何ができるかを考えることを目的とし、以下の学習会を実施します。 ●移植医療を通してのいのちについて考える学習会 ●拉致問題人権学習会	県教委人権教育課 ☎0857-26-7535 ☎0857-26-8176 ✉jinkenkyouiku@pref.tottori.jp	平成29年度の学習会については、4月に学校を通じて希望調査を行う予定です。
鳥取県子ども読書アドバイザー派遣事業	子ども読書アドバイザー	子どもの読書に関する専門的な知識や読み聞かせ等の豊富な経験を持つ子ども読書アドバイザーを派遣します。 ●読み聞かせのポイント ●絵本の選び方 ●子育てと読み聞かせ など	県教委社会教育課 ☎0857-26-7943 ☎0857-26-8175 ✉shakaikyouiku@pref.tottori.jp	研修会開催日の1月前までにお申し込みください。
ケータイ・インターネット教育推進員派遣事業	ケータイ・インターネット教育推進員	電子メディア機器とよりよい接し方について学ぶことができます。 ●インターネットとゲームと子どもの育ち ●インターネットトラブルの対処法 ●家庭でのルールづくり など	特定非営利活動法人こども未来ネットワーク(委託) ☎0858-22-1960 ☎0858-27-0271 ✉media@kododomomirai.kirara.st	研修会開催日の1月前までにお申し込みください。親子学習も対象です。

お知らせ・イベントコーナー

イベント名	開催期間	時間	場所	問い合わせ先	その他
(ワークショップ) 飾って楽しむ美術作品	2月18日	10:00~15:30	県立博物館 常設展示室	県立博物館 電話0857-26-8045 FAX0857-26-8041	参加費:観覧料 申込不要 対象:小学生~一般 定員:なし
(オープニングトーク) ミュージアムとの創造的対話	2月25日	14:00~15:30	県立博物館 講堂	県立博物館 電話0857-26-8045 FAX0857-26-8041	参加費:無料 申込不要 対象:高校生~一般 定員:250名
(ギャラリートーク) 美術部門テーマ展示V「生誕100年 瀧田台展」	2月26日 3月25日	14:00~14:30	県立博物館 展示室	県立博物館 電話0857-26-8045 FAX0857-26-8041	参加費:観覧料 申込不要 対象:高校生~一般 定員:なし
船上山さくら祭り	4月23日	10:00~14:00	船上山本桜公園 船上山少年自然の家 自然の家周辺	琴浦町役場 電話0858-55-7801 船上山少年自然の家 電話0858-55-7111	参加費:無料 申込不要 対象:幼児~一般 定員:なし
プレ宿泊学習	3月11日 ~12日	11日13:30~12日9:50	大山青年の家	大山青年の家 電話0859-53-8030 FAX0859-53-8265	参加費:一人1,600円 申込期間:2月23日必着 対象:小学生3,4年生とその家族 定員:20家族
春の親子フェスティバル	4月30日	9:00~15:00	大山青年の家	大山青年の家 電話0859-53-8030 FAX0859-53-8265	参加費:無料(コーナーによって異なる) 申込不要 対象:幼児~一般 定員:なし(先着順で定員ありのコーナーもあります)
親子エンジョイカヌー	5月6日 7日(両日とも日曜日)	9:00~15:30	大山町赤松の池	大山町 電話0857-26-8175 FAX0857-26-8175	参加費:一人800円 申込:4月6日~19日必着 対象:小学生以上の親子 定員:各日80名ずつ
大山ファミリー登山	5月20日	8:00~16:30	大山下山 キャンプ場集合	大山町 電話0857-26-8175 FAX0857-26-8175	参加費:一人200円 申込:4月20日~5月6日必着 対象:小学生以上の家族 定員:50名

よりよい紙面づくりのために
ご意見をお寄せください。

問合せ先
送り先

〒680-8570(住所記載不要)県教委教育総務課
電話 0857(26)7926 FAX 0857(26)8185 E-MAIL kyouikusoumu@pref.tottori.jp
バックナンバーはホームページでご覧いただけます。 http://www.pref.tottori.lg.jp/yumehiroba

教育だより とっとり 夢 ひろば

Vol.86
平成29年2月
編集・発行
鳥取県教育委員会
年5回発行

STOPIじめのために私たちができることを考えよう	1	県立高校土曜授業等実施事業	4
平成28年度 とっとり夢プロジェクト事業活動中!	1	[シリーズ]県立高校の取組(米子高校)	5
地震に負けず頑張っています!	2	[シリーズ]鳥取県のエキスパート教員(倉吉市立明倫小学校)	5
鳥取県のグローバル人材育成の取組	2	[シリーズ]プロが教える文化遺産のツボ!~古代の鳥取ブランド~	5
鳥取県特別支援学校技能検定開催!	3	[子ども県政コーナー]漫画界の鬼才水木しげるさん~93年の人生と遺業~	6-7
アクティブ・ラーニングの視点を踏まえた授業改善について理解を深めました	3	[トピックコーナー]	8
鳥取県トップアスリート派遣事業	4	●Library of the Year 2016「ライブラリアンシップ賞」を受賞!	
ふるさと大好き! 地域で活躍する若者たち	4	●PTA研修会等への講師派遣のご案内	
とっとり農林水産人材育成システム推進事業	4	●お知らせ・イベントコーナー	

STOPいじめのために私たちができることを考えよう

12月11日(日)、ヴィレステひえづ(西伯郡日吉津村)で行われた「こども未来フォーラム」で、たくさんの方々とともに、いじめ問題や仲間づくりについて一緒に考えることができました。

いじめの未然防止につながる学校の取り組み発表

- 伯耆町立岸本小学校の取り組み「第1火曜日はなかよし遊び!!」
全校児童が縦割り班に分かれて活動し、集団の中で成長していく姿を「まなび」「なにか」「きずな」の3つの視点で捉え、その意義や成果について話されました。
- 「いじめ0キャンペーン」を中心とする米子市立美保中学校の取り組み
生徒による横断幕への署名、これまでの自分の振り返り、私の行動宣言をするなどの取り組みを紹介し、行動することの大切さを一人一人が自分自身に問いかけてほしいと発表されました。

のたまさと野田正人氏(立命館大学教授)による教育講演会

「子どもたちが明るく生活できる社会を願って」
~子ども理解に基づく指導・支援をめざす~

「いじめ」はいじめられている人も悪いという考えはないこと、誰もいじめられる必要はないこと、いじめをやめるように訴える権利があることを説明されました。また、いじめの背景を大人がついていないかを考え、「いじめ」を成長と支援のきっかけとして取り組むことを提案されました。

中学生・高校生、野田正人氏による
パネルディスカッション

「STOPいじめのために私たちができること」

いじめ問題に対する自分の思い、いじめ問題がなくなりたいのはなぜかについて意見を出し合った後、自分たちのどういう行動が「STOPいじめ」につながるか、勇気を変えよう、コミュニケーションの大切さなど、自分の意見を堂々と発表されました。

- 参加者 ●今日聞いたことを自分の中でとどめるのではなく、まわりの人に広げることはいじめ防止につながればよいと思いました。(中学生)
- アンケートから ●生徒たちが自分の問題として考え、行動している姿に感動しました。私たち大人の生き方が問われていると改めて感じています。(60代の方)

「笑顔でつながる缶バッジデザインコンクール」最優秀作品

小学校低学年の部	小学校中学年の部	小学校高学年の部	中学・高校生の部
鳥取大学附属小学校1年 ただ ゆう 玉田 結さん 「みんながえがおでつなげば、あかるいきもちになる。」ということをあらわしました。	県立鳥取盲学校小学部3年 おた ひると 太田 博登さん 交りゆう学しゅうの音楽の時、リコーダーをふきました。みんなの音が1つになり心も1つになったようでした。	米子市立淀江小学校5年 もちの ほのか 森田 萌音さん 人は誰かの一言によって、悲しんだり笑顔になったりします。私は、おもいやりのあるやさしい言葉で、みんなを笑顔にしたいです。	三朝町立三朝中学校2年 ちくま しのべい 知久馬 慎平さん 鳥取県は梨が有名なので、いじめがなくなっていほしいという思いを「いじめなし」で梨を使って表現しました。

問合せ先 県教委いじめ・不登校総合対策センター 電話 0857(28)2362 FAX 0857(31)3958

平成28年度 とっとり夢プロジェクト事業活動中!

高校生の科学研究コンテストで
世界一を目指す!

代表 岡 あまねさん【米子工業高等専門学校】

JSEC(高校生科学技術チャレンジ)2016において、食品廃棄物のリサイクルで燃料電池を作製する研究について発表し、テレビ朝日特別奨励賞を受賞しました。約250件の中から全国7位相当の入選となります。残念ながら3年連続でのISEF(インテル国際学生科学技術フェア)参加とはなりませんでした。成果を世界に向けて発信する活動を今も続けています。

問合せ先 県教委高等学校課 電話 0857(26)7917 FAX 0857(26)0408